

第4回

安全衛生 フォトコンクール

Safety and Health
Photo Contest

入選作品

中災防では、平成19年間標語「ベテランが 次代にたくす宝物 技と誇りと安全第一」をテーマに、第4回安全衛生フォトコンクールの作品を公募いたしました。おかげ様をもちまして、働く人の安全・健康・快適を願って撮られた写真188点の力作が寄せられました。多数のご応募本当にありがとうございました。厳正な審査の結果、以下の方が入賞されました。おめでとうございます！

(掲載作品は順不同。敬称略)

金賞

金賞作品【1点】



長大橋を守る人達
伊藤 克朗
愛媛県

作者より

来島海峡大橋のメインケーブルを点検することをきいていたので、作業日に合わせて撮影に行きました。塔頂からケーブルづたいに下りながらの点検作業は下から見ているだけで目がくらみそうでした。そんな不安げな作業にもかかわらず安全帯で安全をきちんと確保され、しっかり点検されているのに感心しました。

審査委員総評

背景にうっすらと見える瀬戸内海をバックにしたダイナミックな構図の作品。淡い春の日のもと、海峡を渡る潮騒や風の音が聞こえてくるようだ。全員が墜落防止のための安全帯を装着し、それぞれの役割に応じて真剣にケーブルの点検作業をすすめている様子がよく表現されている。